



つくる、つくろう通信

陣内やすこ

八王子市議会議員・無所属

会員募集中

編集：陣内やすこと明日の八王子をつくる会／発行：陣内やすこ(市民自治の会)

〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2-11-7 TEL 0426-36-8158 FAX 0426-36-8640

E-mail jinnaiya@mbk.nifty.com URL http://homepage3.nifty.com/jinnaiya/

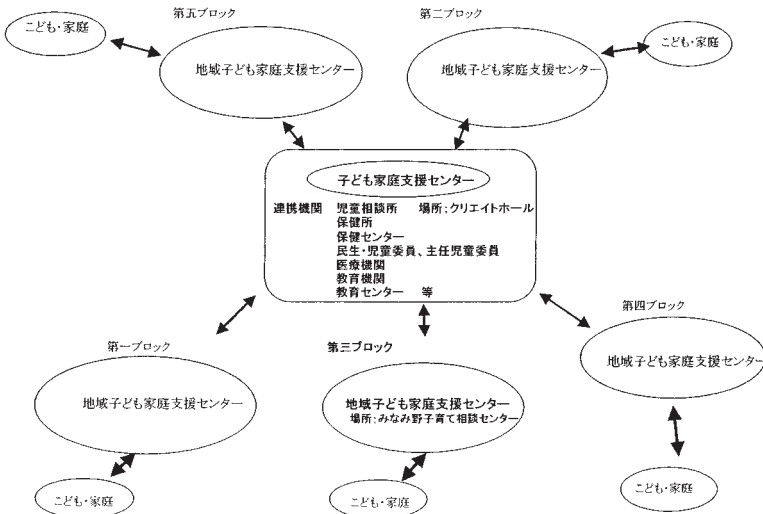


八王子が変わる 第1弾!!

(10月オープン)

子育てネットワークの構築及びこども家庭センター設置

八王子市子育て支援ネットワーク図



子育て育成計画～に参加して

地方自治体が独自の少子化対策のプランを練り始めている。これは厚生労働省が発令した条例に基づいたものである。そこに私は市民委員として参画する機会に恵まれた。単にスタイルや言葉の羅列だけではない中味の伴った、地に足がついたプランになるよう行政との議論をつづけている。仕事をしながら迷いつつ子育てをした経験をそのままプランの中に持ち込めたらとの思いが強い。次世代を担う子どもたちの子育ての環境をいかに整えてやれるかが先輩ママとしての役割だとも思う。

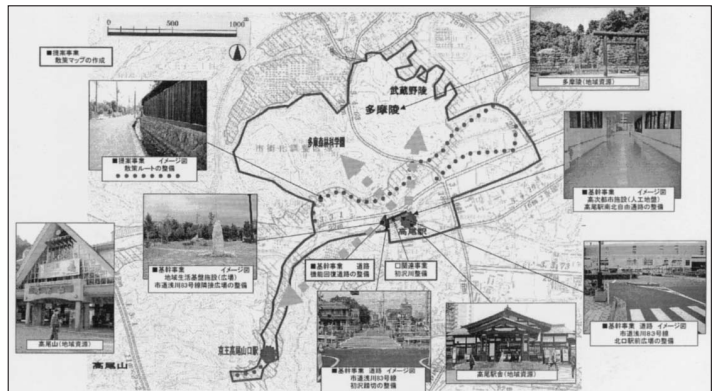
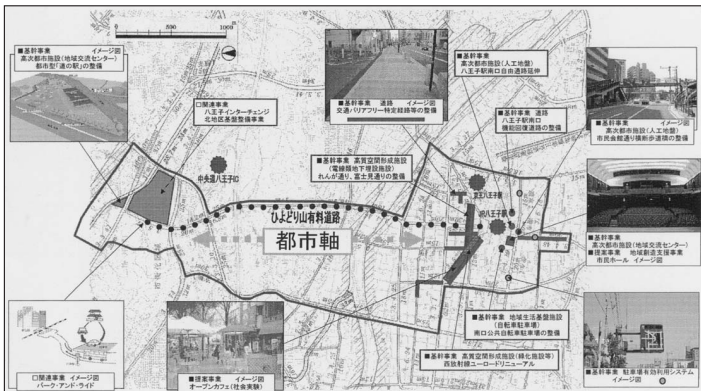
予算という厚い壁がある中で、未来を担う子どもたちに私たちはいかに子育ての支援ができるのか。常にそのテーマの原点に戻り、純粹に議論を重ねなければならない。またそれらがプランに生かされるような提言を行っていきたいと考えている。行政は変わろうとしている。以前よりも市民の声を聞き市民の知恵を借りようとしている。(斎藤京子)

八王子が変わる 第2弾!!

まちづくり交付金決定!!

新たな公共事業では?

- 八王子広域拠点形成地区 → 約27億円
- 高尾駅周辺地区 → 約14億円



第2回定例議会開催される(6月10日~6月25日)

一般質問しました



ごみの有料、まだまだ問題です：市民にごみ有料化といった負担をかけるのだが、市としてはごみ減量にどういった取り組みを行っているのか、疑問が出されている。また、集合住宅での説明会は十分行われているのでしょうか。そして、ごみ有料化に伴う歳入・歳出も問題で、ごみ減量を目指す以上、手数料収入は減少していくことが望ましい。そのためにも委託による戸別収集経費の削減努力が必要だ。どう、考えているのでしょうか。安定した集積所収集地区までも戸別収集することが理解できない。

清掃事業担当部長：集合住宅対象説明会は69ヵ所で実施。御同意をいただいていると確信している。市役所の取り組みとしては、環境に配慮する具体的な取り組みを明確化していきたい。集積所収集の継続は一定の条件の中で検討も必要と考えているが、原則戸別収集です。

Q：由木東小学校では、大型生ごみ処理機の導入で、給食残菜の堆肥化をはかり、子どもたちの環境教育活動としても貢献している。学校給食の残菜の資源化に取り組むべきと思うが、いかがか。

学校教育部長：設備のランニングコストとして電気代、メンテナンス代がかかる。拡大は困難。

清掃事業担当部長：市全体の生ごみの処理として、堆肥化だけでなく、バイオガス化なども視野に入れて生ごみの資源化を検討していく必要がある。

Q：長期的なごみ減量の展望とあわせて、市役所としても具体的な対策を実施してこそ、多くの市民の理解が得られるというものだ。やれるところから、ひとつひとつ変えていくことが必要。

| | |
|------------|------------|
| 手数料収入(7ヵ月) | 約 9億7000万円 |
| 戸別収集委託費 | 約 1億7000万円 |
| ごみ袋製造関連経費 | 約 3億7000万円 |
| 資源物回収拡充経費 | 約 3億5000万円 |
| その他 | 約 8000万円 |



南バイパス道路、一部工事始まる!?：この道路は平成9年に都市計画決定された国道で、八王子の南浅川地区、つまり圏央道の八王子南インター、そして20号とつながり、館が丘、みなみ野、片倉、北野地区を通り、国道16号につながるという全長9.6キロにも及ぶ道路です。この道路の位置づけをどのように考えているのか。費用はどれくらいでしょうか。沿線住民をはじめとした関係者への説明責任はどうなっているのか。

交通政策室長：国道20号の交通負荷の軽減並びに市内の交通安全など、人、もの、情報の良好な流れに寄与する主要幹線として、極めて重要な道路であると考えており、早期整備を要望しているところです。費用は今回部分で約59億円と聞いている。沿線住民への説明会は適宜開催されていると聞いている。

Q：16号から先の方、片倉や北野地区の住民の方へもぜひ

積極的な説明会を行うよう要請していただきたい。この南バイパス道路は圏央道、20号との三位一体でその効果があるとされている。まさに圏央道頼みの道路といえる。高尾山部分の圏央道の見通しが立たない状況の中でとりかかる工事なのでしょう。国がやる工事とはいえ、私たちの税金です。総工事費は1400億円程度かかるといわれている。公共事業に対する疑問が出されている折、本当に必要な道路なのか疑問を感じる。近隣の住民の方々からも交通渋滞、騒音、大気汚染等に対する心配が出されている。

A：南インターの完成と南バイパスの町田街道への接続時期を一体的に整備することにより、20号の渋滞解消につながると考えており、事業者に強く要請しているところです。

Q：バブル期に計画されたこの道路は、圏央道と都心とを結ぶ信号のない4車線の準自動車専用道路といった性格を持ち、大型車両を市内に呼び込むことになりかねない。また、複雑な地形を通過することによってトンネルや掘割が長く続く計画であり、時速100キロ近くで走行する車が一日最大4万6000台あまりも通行する。沿線には学校や医療施設、湧水地区があり、環境への影響は甚大です。高尾の森を中心とした圏央道の南インター地区はまさに八王子のみどりの拠点だ。道路の開通に伴うマイナスもきちんと検証する時期ではないでしょうか。環境対策としてどのような配慮をするのか。

A：環境アセスメントで必要な対策を実施していく。また、環境に調和した道路づくりという面もあるので、事業者はその旨を伝えていこうと考えている。



男女共同参画推進の取り組みについて：この3月に「男女がともに生きるまち八王子プラン」の改定が出された。どのような状況認識を持ってこのプランづくりを行ったのか。

A：地方分権の進展、また、DV法が制定されるなど新たな社会問題や課題が生じてきたことによる。重点施策として、ドメスティック・バイオレンスの相談体制の充実と緊急一時保護の実施、女性のための相談機能の充実、プランの進行管理の強化など、6項目を重点区分とした。

Q：民間シェルターの団体から、補助金の要請が市へだされている。他市では補助金がついているが、八王子の対応は？

A：東京都に対して要請していく。

Q：政策決定の場への女性の登用が遅れている。女性の管理職の割合は？女性が活躍できるための環境整備の状況はどうなっているのか。

A：全管理職に占める女性管理職の割合は、168名中9名。現在は性別による役割分担の見直し、昇任・昇格試験においても育児休業の取得による影響をできる限りなくすよう改善している。

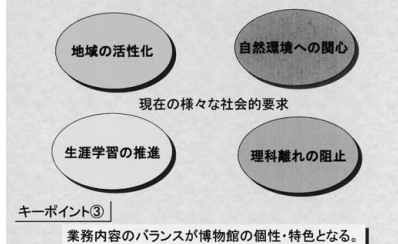
| | | |
|--------|-------|------|
| 職員男女比 | 2402人 | 880人 |
| 管理職男女比 | 168人 | 9人 |

●第3回 居場所カレッジ 報告

「自然と共にあることを考える」 講師：松本慶一氏

4月29日、「みんなの居場所」に高尾自然科学博物館元学芸員の松本慶一さんをお迎えして、自然科学博物館の意義についてのお話を聞きました。高尾の森と一緒に大きくなった若者を始め、理科の先生や関心のある市民の方々など、多くの人にお集まりいただきました。まず、確認しておかなければならないことは、博物館は情報や資料を集めて、世に役立てる機関で見世物小屋ではないということです。そして、自然史博物館の意義とは①自然の姿を明らかにし、②その成因や自然の体系を歴史的に理解し、③現在と未来の人類社会のあり方に対して貢献する、ということです。そのために、専門家が必要で、標本の活用がもためられています。

近年の自然史博物館の設立の目的と役割



(松本慶一制作：当日資料より)

高尾山は世界でも珍しいたくさんの昆虫が棲み、植物がある場所です。そしてそこにある高尾自然科学博物館には80000点もの貴重な標本があります。こういった再現性のない、かけがえのない環境自然をわたしたちは

どう、未来へと手渡していけるのでしょうか。東京都は理由にならない理由でこの都で唯一の自然科学博物館の廃止を決め、そして八王子市への移管が決まりました。八王子の市民として、自然との共生の拠点として、博物館を位置づけ、活用していきたいものです。これからも考えていきましょう。

(感想) 自然から学ぶことが大きいことを再認識した。／これからの科学教育に対する視点があった。／過去の標本がいかに未来の財産であるかということがわかった。／自然科学教育が大切。

●第4回 居場所カレッジ 報告

「助産師が語る、お産、子育ての極意」 講師：岡本喜代子氏 (おたふく助産院)

5月30日、日曜日であったが、赤ちゃんづれの若いお母さんたち、そして御夫婦、子育て真っ最中のママ、おばあちゃん予備軍の方々、にぎやかな雰囲気が始まりました。

まず、ビデオを見ながらのベビーマッサージ。堅苦しい決まりはありません。赤ちゃんが喜ぶように触ってあげよう、という



メッセージです。そして岡本さんのお話は、まさに子育ての極意は夫婦と一緒に、ここにあり、といったお話でした。助産師は英語で mid wife といいます。お産をする人とともにある、つまり、医者とは違って、妊婦と同じ目線で赤ちゃんの誕生を見守ってくれる人です。そしてもっと、もっと、ということで子どもたちを追い立てるのではなく、成長とはらせん状に伸びていくというお話にはハッとすることがありました。

おたふく助産院は地域の大きなちからです。子育て、子育ての拠点でもあります。孤立しない子育てをともにサポートしていきたいものです。

(感想) アトピーの問題がいまの子育ての中でとても大きいのに気がついた。／赤ちゃん、かわいい。少子化の原因を考えてしまう。／地域での助産院の意義をもっと考えたい。

意見書

中央防災会議に浜岡原発震災専門調査会の設置を求める意見書

近い将来、起きる可能性が非常に高いとされ、国も観測や予知に力を入れているのが、東海地震です。その震源域といわれる土地の中心に中部電力株式会社の浜岡原発原子力発電施設4基があり、1基が試験運転中です。

国は東海地震の発生が100%予想されるとして、国による直前予知対策や震災軽減対策がとられ、中央防災会議では地震防災対策が行われています。当然、阪神・淡路大震災より大規模の地震である東海地震が起これば、老朽化し亀裂が入っている浜岡原発は損傷します。これは、予測できない程大変な事態です。

中部電力は、これに対し、施設は「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」により検討して安全だと主張していますが、未知の大地震に対して「絶対的安全性」はどこにもありません。

東海地震で浜岡原子力施設が損傷を受ければ、大混乱の中では補修することができず、このことから、原子炉崩壊、放射能放出の極めて苛酷な事態に陥ることになります。たとえ、止めることができても、冷却装置の崩壊などで放射能の放出が予想されるのです。空中の放射能はその後、雲になって運ばれ、翌日から200km、300kmもの範囲の地域に放射能災害を発生させ、この八王子市も被害をこうむる可能性は高いと思われます。

中央防災会議には、東海地震に関する専門調査会があつて、東海地震の警戒宣言が発せられた際の対応措置が決められています。しかし、この中には浜岡原発損傷による検討は一つもなく、最も重大・深刻なことが抜け落ちています。

中央防災会議は、原発損傷後の補修方法、放射能放出、それによる周辺市町村や国への報告、国の対応、被災者が予想される市町村の対応、被災者の救援、退避の誘導、原発施設の封鎖、それらのシミュレーションを行い、対策を立てなければなりません。これは、国を挙げての対応となります。中央防災会議で早急に検討を行わなければならないはずで、これがなければ、市町村での防災を行うことができません。

こういった危険から市民を守るために、速やかな対応を考えなければなりません。したがって、八王子市議会は、中央防災会議に浜岡原発震災専門調査会の設置を強く求めます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

2004年6月25日

内閣総理大臣
総務大臣
防災担当大臣 } あて

議長名

市民の請願権を
もっと
活用しよう!

共産党・社民党一生活者ネットの議員の賛同も得て、意見書を提出。八王子在住の方からの請願を意見書にまとめてものです。陣内が提案説明を行いました。

(ホームページ掲載) 残念ながら不採択となりました。浜岡原発の5号機も試運転中。地震の恐怖から浜岡原発の停止を訴えます。

やすこの活動日誌

- 4月2日 アートセラピー講習会
三多摩議員ネット定例会・合宿（3日まで）
- 5日 みやしん 訪問
- 6日 八王子まつり実行委員会
- 7日 シネマとフェミニズム研究会
- 8日 多摩市 配食サービス 見学
- 12日 会派代表者会懇談会
- 13日 カフェミーティング（居場所）
カフェミーティング（カフェケン）
- 26～27日 八王子市議団総会
- 29日 第3回居場所カレッジ
「自然と共にあることを考える」
- 5月1日 八王子メーデー
- 8日 三多摩自治体問題研究所総会
- 11日 シネマとフェミニズム研究会
- 14日 三多摩議員ネット総会
「ワークシェアリングを考える」シンポジウム
- 15日 多摩DVを考える会総会
- 16日 市民健康の日発足イベント
- 17～19日 文教経済委員会視察（丸亀市・東大阪市）
- 21日 西長房保育園行政との話し合い
- 23日 「居場所プロジェクト」総会・交流会
シネマとフェミニズム研究会合評会
- 24日 会派代表者会
学園都市ふれあい財団評議員会
- 25日 ジェネフェスタ発表会
- 26日 総務企画委員会・厚生水道委員会傍聴
- 27日 文教経済委員会
- 29日 車椅子体験イベント
- 30日 第3回居場所カレッジ
「助産師が語る、お産・子育ての極意」
シネマとフェミニズム研究会合評会
職員研修会（産業振興政策）
- 6月1日 由木東小学校生ごみ処理機見学
- 2日 シネマとフェミニズム研究会
- 3日 全員協議会
- 4日 川崎市公害対策視察
国土交通省ヒヤリング
- 5日 全国フェミニスト議員連盟総会
「これまで、そしてこれからの自治体」
- 8日 議会運営委員会
- 10日 本会議・一般質問
- 11日 一般質問
- 12日 「カテカテ」展示会
映画「北京バイオリン」
- 13日 みどりの会議 講演会
- 14日 一般質問
- 15日 一般質問（傍聴ありがとうございました）
- 16日 議会運営委員会・本会議2日目
- 17日 総務企画委員会
- 18日 文教経済委員会
- 19日 学校図書館を考える会 講演会
- 22日 会派代表者会・懇談会
- 23日 議会運営委員会
- 25日 本会議（最終日）
- 26日 八王子手をつなぐ女性の会総会
若桑みどりさん 講演会
タウンミーティング（市長と語る）
- 30日 支援費理解にむけての出前講座

そごう八王子店で開催された「カテカテ」にに行ってきました。たくさんの方の施設の作品が一同に出展され、どれも手作りの暖かさが会場いっぱいにはじけわたって広がっているのを感じました。木や陶器のぬくもり、布や紙のやさしさ、などなどあれもこれもとつい手にいっぱいになってしまいました。最後にパンとクッキーの試食。おいしくてこれも買って帰りました。定期的に開催されるといいのですが・・・
(Y・I)

インフォメーション

こんな活動あります。
ご関心のある方は、ご参加下さい。

7/20

「どう変わるの？ 学校 — 教育委員会に訊こう！—」

わたしたちは、八王子の今後の教育について学び、教育を市民の問題として考えていきたいと思っています。今回、八王子市教育委員会から今後の八王子の教育行政についてのお話を伺う機会をつくりました。皆さんの参加をお待ちしています。

7月20日(火)午後6時30分から

場所：クリエイトホール第2学習室

主催：教育を語ろう・八王子

7/25

「ヒバクシャ 世界の終わりに」上映会

世界ではじめて原爆が投下されてからすでに57年がたっています。原爆の体験はこの間、日本や世界の人々に共有されてきたのだろうか？ ヒバクシャとはどのような存在なのだろうか？

この疑問は98年、イラクを訪れ、湾岸戦争で使われた劣化ウラン弾により白血病を病んだ多くの子どもたちに出会ったことから始まった。彼らは世界から隔離し、自分に何が起きたかを語る言葉を持たず、十分な医療もなく、そして私の目の前で亡くなっていった。「私を忘れないで」とメモを手渡したラシャもそのひとり。ここから私のヒバクシャの声を聞く旅が始まった。（ヒバクシャホームページより）

7月25日(日)

13：30～15：30（1回目）

16：00～18：00（2回目）

場所：八王子労政会館大ホール

主催：八王子市平和・原爆資料館（27-5271）

議会報告会(カフェミーティング)

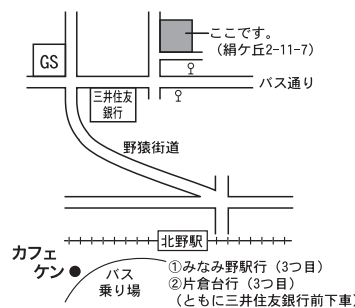
誰でもお気軽にお出かけください。「こんなことが言いたい」「ここがわからない」、ざっくばらんに市政について話しましょう。

日時

7月16日(金) 10時から（於 みんなの居場所）

7月21日(水) 10時から
（於 南大沢市民センター）

7月26日(月) 18時から
（於 カフェケン北野駅南口すぐ）



編集後記

暑い日が続いています。今年は異常気象だねと毎年いっているようです。

地球の温暖化の影響も出ているのでしょうか。雨が少ない、砂漠化の進行です。・8月は「みんなの居場所」プログラム、すべてお休みです。英気を養って、9月に備えましょう。よい夏休みを！秋には楽しいパーティをやる計画です。